

遠隔システムの活用について（高等学校）

長崎県教育センターでは、遠隔システムによる教員支援を行っています。

若手教職員への支援について（高等学校）

主に若手研修の対象となる先生に対して、遠隔システムを用いた支援を行っています。授業参観後に、担当の指導主事が具体的に助言をして、授業改善につなげます。昨年度は、合計9回の遠隔支援を実施しました。生徒が思考している様子や、発表時の様子など、学習指導案だけではわからない部分について見ることができ、授業者に対してより適切なフィードバックをすることができます。

離島地区の学校には特に好評です！



授業参観中の様子

＜利用された先生の感想＞
実際に授業を見てもらえて、専門的な助言をいただきました。不安だった部分が解消されて、その後の授業で生徒の変容が見られました。

＜利用された先生の感想＞
機器の準備など最初は不安でしたが、思っていたよりスムーズに実施できました。

Skype for Business を使って、授業参観と指導助言を行います。

実施時期

令和2年7月中旬から
令和3年2月上旬まで

支援対象

国語科、地歴科、数学科、
理科、英語科、音楽科

支援内容（例）

- 授業参観及び授業に対する指導、助言
- 学習指導案や単元構想案についての指導、助言
- メールや電話による継続的な指導、助言

連絡先

長崎県教育センター
教科・経営研修
高校教育研修班
電話 0957-54-6341